



改革と実行! 挑戦と実現! 活力ある八尾の未来を創る! 第51号

大山ニュース

発行元:
大阪府議会議員 大山 明彦
〒581-0003 八尾市本町4-4-9-202
TEL 072-999-4649
FAX 072-999-8739
E-mail: ooyama@komei-fu.com



大阪府議会2月定例本会議(2月25日~3月24日)

大山明彦 府議会議員 安全・安心・元気な大阪を目指して 活発な論戦を展開!

大阪府議会2月定例会の本会議において、大山府議会議員は一般質問を行い、知事及び理事者に対し、府民の暮らしを守る府政の推進について質しました。

認知症施策の充実・強化を図れ

「認知症の人の意志が尊重され、できるだけ住み慣れた地域で、自分らしく暮らし続けることができる社会」を目指して、府の施策の充実・強化を訴えました。

今後「認知症初期集中治療チーム」を全市町村に設置し、患者・家族をサポートする体制が整えられます。さらに、「徘徊・見守りSOSネットワーク」が来年度には府内全市町村に設置されることになり、警察・企業・団体・鉄道事業者等との連携も充実し、徘徊高齢者を守る初動体制が充実していくこととなります。

「健康寿命の延伸」をオール大阪で取り組む

府として「健康寿命の延伸プロジェクト事業」を実施していますが、府民の健康寿命は全国平均よりもかなり低く、今後、さらに充実するとともに、継続した取り組みを行うことを求めました。

事業の全市町村での実施を目指すとともに、企業等とも連携し、働く世代の健康増進施策もさらに進めていくこととなります。知事は「全庁あげてオール大阪での取り組みを進める」と答弁しました。

警察常任委員会報告



犯罪抑止総合対策について

大阪府では街頭犯罪はもとより、全刑法犯の認知件数が大きく減少いたしましたが、府民の間には、認知件数の減少に相応する治安が向上したとの実感がまだまだありません。そこで、府民に不安を与える犯罪に重点を置いた「地域の犯罪情勢に即した犯罪抑止総合対策」を打ち出し、警察活動のさらなる強化を図ることとしています。

大山府議会議員は警察常任委員会でも、大阪府警察本部に対して、府民の安全・安心への取り組みの強化を訴え、犯罪抑止総合対策などについて質しました。主な項目は次の通りです。

災害現場におけるドローン(小型無人機)の活用方策について

災害が発生した場合、災害現場において、効果的に救出・救助活動を行うためには、被害状況を正確に把握することが肝要です。そこで災害現場におけるドローンの効果的な運用を進めて行くことを提案しました。

大山あきひこプロフィール

- ・現職3期、公明党大阪府議団副幹事長・警察常任委員会委員
- ・議会運営委員会委員・公明党大阪府本部副幹事長
- ・公明党大阪府本部団体渉外局長・公明党河内総支部長
- ・大阪工業大学校友会八尾柏原支部長・八尾市日中友好協会参与

